

大阪医科大学 整形外科学教室

骨折治療研修セミナー

今回、大阪医科大学整形外科学教室とDePuySynthesがコラボした骨折治療研修セミナーの第6弾を企画いたしました。

講師に市立豊中病院整形外科部長の栗山幸治先生をお招きして

『橈骨遠位端骨折治療におけるピットフォール』

についてご講演頂き、その後ワークショップを開催いたします。

前回同様、セミナーには同門の医師だけではなく研修医・医学生も参加していただきます。ハンズオンセミナーでは、実際に日々の臨床で活躍している若手医師と一緒に手を動かすことで研修医・医学生諸氏にも骨折手術の面白さに気付いてもらい、ひいては整形外科という分野に興味をもつていただこうと考えております。整形外科の面白さを伝える事に皆様のお力をお借り出来ればと考えております。

御参加をお待ちしております！！

日時

2018年10月20日(土)

午後3時から午後6時(終了後、懇親会あり)

場所

御堂筋グラントワー7階(旧エプソン大阪ビル)

代表
世話人

根尾 昌志先生

大阪医科大学 整形外科学教室 教授

講師

栗山 幸治先生

市立豊中病院 整形外科 部長

プログラムの詳細は裏面をご覧ください

プログラム

時間		
15:00~15:05	開会の辞	根尾昌志先生
15:05~16:05	橈骨遠位単骨折におけるピットフォール	栗山幸治先生
16:05~16:25	休憩	
16:25~16:55	症例検討会(仮)	栗山幸治先生
16:55~17:00	質疑応答	
17:00~18:00	ハンズオン	
18:10~20:30	懇親会	

アクセス

御堂筋グランタワー7F(旧エプソン大阪ビル)

中央区博労町3-5-1

■御堂筋線・長堀鶴見緑地線「心斎橋駅」1番出口より徒歩5分

■御堂筋線「本町駅」12番出口より徒歩7分

